

## 奈良県の1世帯当たり家計資産（二人以上の世帯）は全国第6位

～総務省「平成21年全国消費実態調査 家計資産に関する結果」より～

総務省が3月に発表した「平成21年全国消費実態調査 家計資産に関する結果」によると、奈良県の1世帯当たりの家計資産（二人以上の世帯）は3,779万円为全国第6位となった。また、家計資産のうち、金融資産は1,358万円为全国第2位だった。詳細は以下のとおり。

全国消費実態調査は、国民生活の実態について、家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにすることを目的として、昭和34年の第1回調査以来5年ごとに実施しており、今回が11回目。

本稿では、「平成21年全国消費実態調査」に関する結果から、全国および都道府県別の家計資産について掲載する。

※本文中の家計資産は全て、実物資産のうち住宅及び耐久消費財等の減価償却を考慮し価額評価した「純資産額」を用いている。

※平成21年と16年では実物資産の価額評価方法が異なるため、前回との比較に用いている16年の数値は、21年の評価価額方法に合わせて遡及集計した数値を用いている。  
※四捨五入の関係で、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。  
※都道府県別の耐久消費財等資産については掲載していない。

### 1. 二人以上の世帯の家計資産（全国）

#### ●家計資産

平成21年11月現在の二人以上の世帯の家計資産は、1世帯当たり3,588万円である。これを資産の種類別にみると、宅地資産が1,992万円（家計資産に占める割合55.5%）で最も多く、次いで金融資産（貯蓄－負債）が947万円（同26.4%）、住宅資産が523万円（同14.6%）、耐久消費財等資産が127万円（同3.5%）となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、家計資産は2,653万円であり、資産の種類別にみると、宅地資産が1,507万円（同20.0%）、金融資産が486万円（同18.3%）、耐久消費財等資産が129万円（同4.9%）となっている。

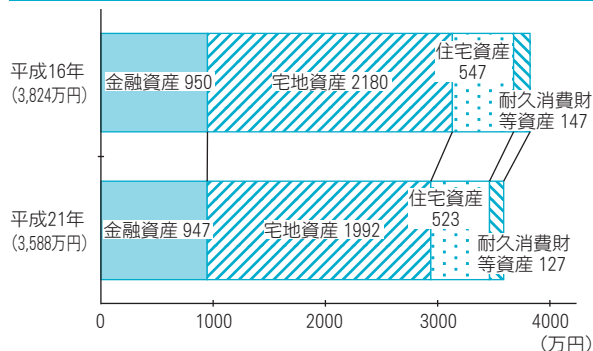
平成21年の家計資産は平成16年に比べ6.2%の減少となった。これを資産の種類別にみると、家計資産に占める割合が最も高い宅地資産が地価の下落などにより8.6%の減少となった。このほ

か耐久消費財資産が13.5%の減少、住宅資産が4.5%の減少となっている。金融資産は0.4%の減少（貯蓄：3.1%減少、負債：7.6%減少）。

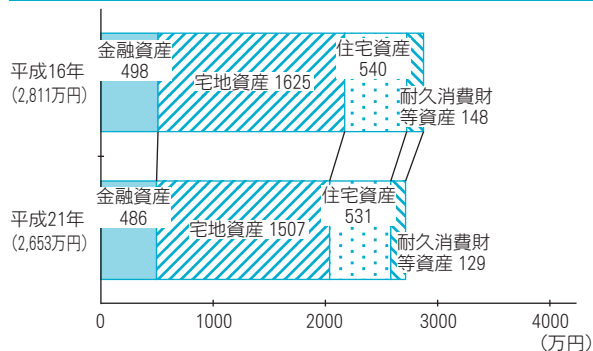
#### 1世帯当たりの家計資産の内訳（平成21年）

資産の種類	二人以上の世帯		うち勤労者世帯	
	資産額 (万円)	構成比(%)	資産額 (万円)	構成比(%)
家計資産	3,588	100.0	2,653	100.0
金融資産（貯蓄－負債）	947	26.4	486	18.3
貯蓄現在高	1,473	—	1,146	—
負債現在高	526	—	661	—
住宅・宅地資産	2,514	70.1	2,039	76.8
宅地資産	1,992	55.5	1,507	56.8
住宅資産	523	14.6	531	20.0
耐久消費財等資産	127	3.5	129	4.9
耐久消費財	117	3.3	125	4.7
ゴルフ会員権等	10	0.3	4	0.1

#### 1世帯当たり家計資産の前回との比較（二人以上の世帯）



#### 1世帯当たり家計資産の前回との比較（うち勤労者世帯）



このうち、勤労者世帯について平成16年と比べると、家計資産は5.6%の減少である。これを

資産の種類別にみると、宅地資産が7.3%の減少、耐久消費財等資産が12.5%の減少、住宅資産が1.7%の減少となったほか、金融資産も2.4%の減少（貯蓄：2.8%減少、負債：3.1%減少）となった。

## 2. 二人以上の世帯の家計資産（都道府県別）

### ●家計資産

二人以上の世帯の1世帯あたりの家計資産を都道府県別にみると、東京都が5,909万円で最も多く、次いで、神奈川県（4,943万円）、愛知県（4,423万円）、栃木県（4,001万円）、香川県（3,880万円）の順となっている。一方、最も少ないのは北海道の1,812万円で、次いで青森県（2,074万円）、鹿児島県（2,087万円）、沖縄県（2,102万円）、長崎県（2,125万円）の順となっている。なお、奈良県は第6位の3,779万円である。

#### 都道府県別1世帯当たりの家計資産（二人以上の世帯）

順位	都道府県	家計資産(万円)	順位	都道府県	家計資産(万円)
1	東京都	5,909	38	大分県	2,460
2	神奈川県	4,943	39	熊本県	2,309
3	愛知県	4,423	40	宮崎県	2,292
4	栃木県	4,001	41	佐賀県	2,253
5	香川県	3,880	42	秋田県	2,215
6	奈良県	3,779	43	長崎県	2,125
7	千葉県	3,764	44	沖縄県	2,102
8	滋賀県	3,759	45	鹿児島県	2,087
9	静岡県	3,757	46	青森県	2,074
10	埼玉県	3,749	47	北海道	1,812

### ●種類別資産額

#### ①金融資産

二人以上の世帯の1世帯あたりの金融資産を都道府県別にみると、最も多いのが香川県の1,592万円で、以下、奈良県（1,358万円）、徳島県（1,306万円）と続く。一方、最も少ないのが沖縄県の182万円で、次いで青森県（475万円）、熊本県（540万円）となっている。

#### 都道府県別1世帯当たりの金融資産（二人以上の世帯）

順位	都道府県	金融資産(万円)	順位	都道府県	金融資産(万円)
1	香川県	1,592	38	長崎県	727
2	奈良県	1,358	39	山形県	720
3	徳島県	1,306	40	宮城県	649
4	岐阜県	1,274	41	秋田県	644
5	福井県	1,257	42	鹿児島県	629
6	広島県	1,207	43	佐賀県	625
7	岡山県	1,184	44	宮崎県	580
8	三重県	1,181	45	熊本県	540
9	愛知県	1,169	46	青森県	475
10	滋賀県	1,147	47	沖縄県	182

#### ②宅地資産

二人以上の世帯の1世帯あたりの宅地資産を都道府県別にみると、最も多いのが東京都の4,213万円で、以下、神奈川県（3,109万円）、愛知県（2,427万円）と続く。一方、最も少ないのは北海道の653万円で、次いで長崎県（933万円）、鹿児島県（1,015万円）の順。なお、奈良県は第13位の1,766万円だった。

#### 都道府県別1世帯当たりの宅地資産（二人以上の世帯）

順位	都道府県	宅地資産(万円)	順位	都道府県	宅地資産(万円)
1	東京都	4,213	38	山形県	1,218
2	神奈川県	3,109	39	鳥取県	1,196
3	愛知県	2,427	40	宮崎県	1,182
4	栃木県	2,195	41	大分県	1,161
5	埼玉県	2,147	42	青森県	1,082
6	千葉県	2,072	43	佐賀県	1,060
7	静岡県	1,970	44	秋田県	1,034
8	京都府	1,902	45	鹿児島県	1,015
9	徳島県	1,823	46	長崎県	933
10	大阪府	1,795	47	北海道	653

#### ③住宅資産

二人以上の世帯の1世帯あたりの住宅資産を都道府県別にみると、東京都が704万円で最も多く、次いで愛知県（666万円）、滋賀県（664万円）の順だった。一方、最も少ないのは北海道の310万円で、次いで岩手県（329万円）、鹿児島県（333万円）の順となった。なお、奈良県は第21位の517万円だった。

#### 都道府県別1世帯当たりの住宅資産（二人以上の世帯）

順位	都道府県	住宅資産(万円)	順位	都道府県	住宅資産(万円)
1	東京都	704	38	青森県	413
2	愛知県	666	39	福岡県	409
3	滋賀県	664	40	宮崎県	408
4	長野県	621	41	鳥取県	403
5	三重県	619	42	熊本県	385
6	栃木県	600	43	大分県	371
7	兵庫県	591	44	長崎県	362
8	神奈川県	587	45	鹿児島県	333
9	山口県	561	46	岩手県	329
10	岐阜県	556	47	北海道	310

奈良県の場合、家計資産は全国平均の3,588万円を上回る3,779万円で、都道府県順位は第6位と上位に位置している。

家計資産を種類別にみると、金融資産のウエートが高く1,358万円で全国第2位（全国平均：947万円）である。一方で、宅地資産（1,766万円）、住宅資産（517万円）はいずれも全国平均（1,992万円、523万円）を下回る同13位、21位だった。